

平成27年度

中間決算棚卸実施について

中間決算棚卸表の作成は、下記の要領でお願いします。

- ① 9月20日現在の状況で作成してください。
- ② 原材料・仕掛品・製品・貯蔵品に明確に区分して記入してください。
- ③ 数量・単価欄には、kg・本・枚・個・束等明確に記入してください。
- ④ 単価は、必ずその単位あたりの原価で記入してください。
- ⑤ 外部で保管中のものは、その所在を備考欄に記入してください。
(外注の場合は、外注先ごとに仕掛品の区分に記入する。)
- ⑥ 9月20日直前の値引き、戻り高と棚卸の関連に注意してください。
- ⑦ 9月20日直前の仕入、直後の売上の点検、外注先(出機・染加工・整経等)の棚卸評価の適否に注意してください。
- ⑧ 棚卸の評価計算方法は、「最終仕入原価法」で行って下さい。
9月20日現在の棚卸資産をその種類ごとに区分して、それぞれ9月20日に最も近い日に取得した単価で評価計算してください。
- ⑨ 製品棚卸の評価(原価要素)
 - イ.原材料費……主要原材料費・補助原材料費・製造関係消耗品費等
 - ロ.労務費 ……工賃費等
 - ハ.その他、製造加工経費
 - a) 外注加工費(織物の場合は、染・紋・綜紉・整経代を含む)
 - b) 動力燃料費、製造関係修繕費及び減価償却費、その他
- ⑩ 仕掛品、半製品棚卸の評価(原価要素)
⑨の方法に準じ、進行度合(完成度合)に応じて適正に評価する。
- ⑪ 消費税の税率変更に関して
平成26年4月1日より、消費税率が5%から8%に増税されました。棚卸資産の購入日によって、税率が異なりますので、消費税抜き・消費税入りいずれの場合も仕入等が発生した日をH26/3/31以前とH26/4/1以降に分けて仕入日欄の日付に〇をしてください。

* 建設関係業種の仕掛品(未完成工事費)の評価は請負先(現場)ごとに
イ.原材料費
ロ.労務費
ハ.下請工事諸費用(土地の造成・整地・盛土等の工事費を含む)、その他

- ★ 評価額に関して、消費税抜きか消費税入かを消費税に関する事項欄に、必ず記入してください
- ★ 仕入等が発生した日をH26/3/31以前・H26/4/1以降に分けて、仕入日欄の日付に〇をしてください。

棚卸表は10月9日(金)までに必ず提出してください。

※ 組合ホームページにて関係書類のエクセル・PDFをダウンロードできます。

東和企業組合

<http://www.to-wa.or.jp>